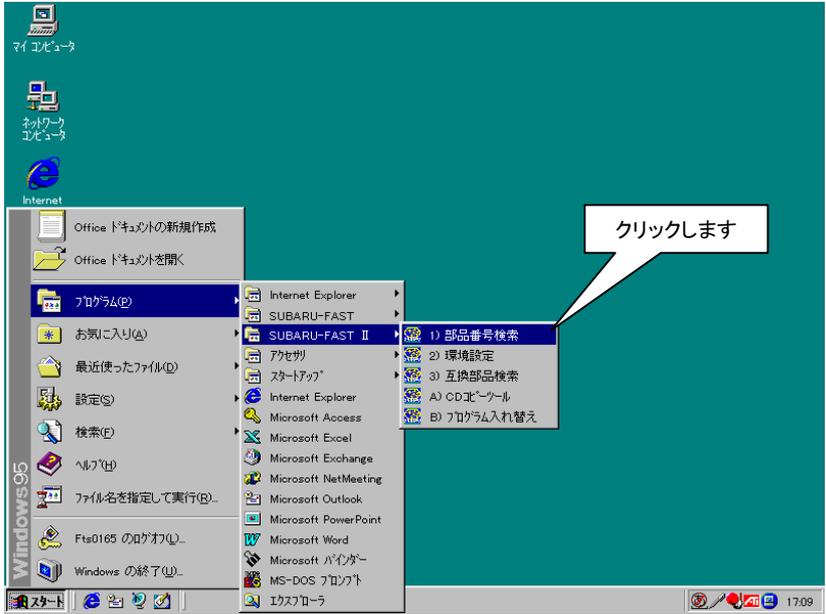


# 部品番号検索の基本となる使い方

この章では、初めてSUBARU-FAST IIを使用されるお客様を対象に、基本となる使用手順を解説していきます。

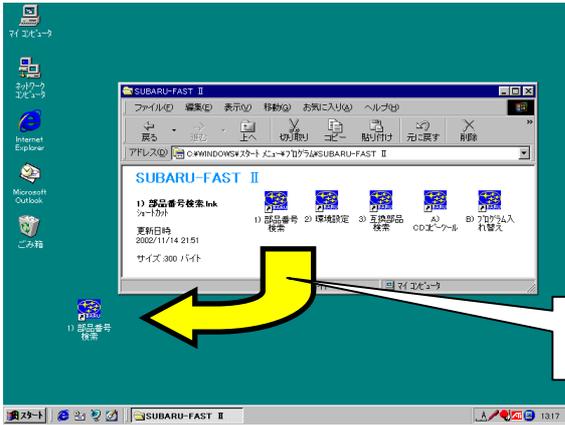
## 1. SUBARU-FAST IIを起動する。



スタート ボタンから [プログラム] →  
[SUBARU-FAST II] →  
[部品番号検索]をクリックします。

### ◎ワンポイントアドバイス：Windowsの初期画面に『SUBARU-FAST II (部品番号検索)』アイコンを作成する

- ① Windows初期画面の左下にある[スタート]ボタンを、マウスの右ボタンでクリックします。
- ② [開く(O)]ボタンをクリックします。
- ③ [C: ¥ WINDOWS ¥ スタートメニュー] ウィンドウが表示されますので、その中の[プログラム]アイコンをダブルクリックして開きます。
- ④ [C: ¥ WINDOWS ¥ スタートメニュー ¥ プログラム] ウィンドウが表示されますので、その中の[SUBARU-FAST II]アイコンをダブルクリックして開きます。
- ⑤ [C: ¥ WINDOWS ¥ スタートメニュー ¥ プログラム ¥ SUBARU-FAST II] ウィンドウが表示されますので、その中にある[部品番号検索]アイコンをキーボードの[Ctrl]キーを押しながらクリックし、Windows初期画面上にドラッグ(マウスの左ボタンを押しながら移動させること)します。



キーボードの[Ctrl]キーを押しながらドラッグします

## 2. 車両を特定する(車台番号入力により、車両を特定する)

検索車両の車台番号を、[車台番号]欄に入力し、[Tab] キーを押します。

車台番号を入力することで、車両が特定されます。

※車両が特定されると、下記の情報が画面に表示されます。

型式・類別, モデル, 車種コード,  
年月・年改, OPコード,  
外装色コード, 外装色名称,  
内装色コード, 内装色名称  
ボデー等

### A版改善点

型式・類別, 外装色名称,  
内装色名称を追加

### ◎ワンポイントアドバイス : その他の方法で車両を特定する



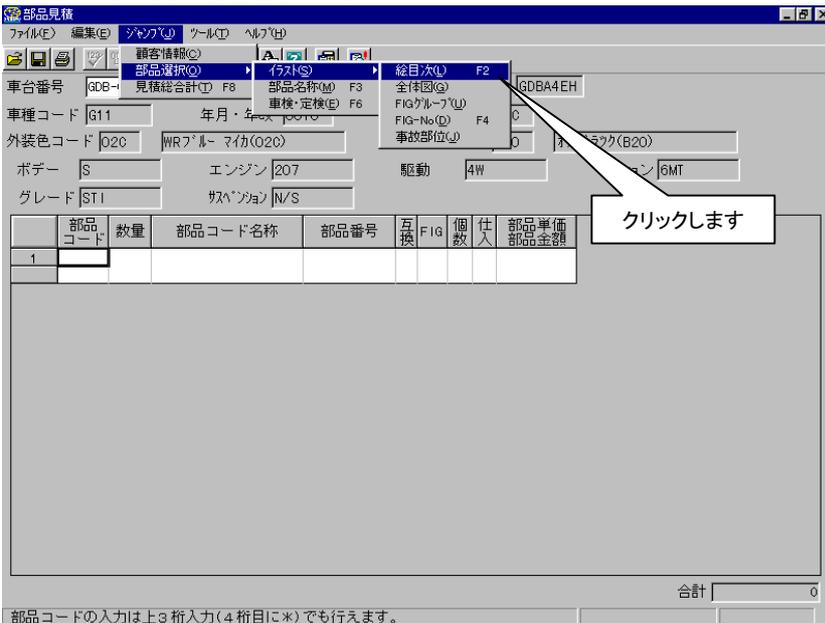
新しい車両の場合には、車台番号を入力した時に、下記メッセージが表示されます。

上記メッセージが表示された場合には、“[型式・類別]の入力” “[モデル]の入力” “[車種コード]の入力” のいずれかにより車両を特定していきます。

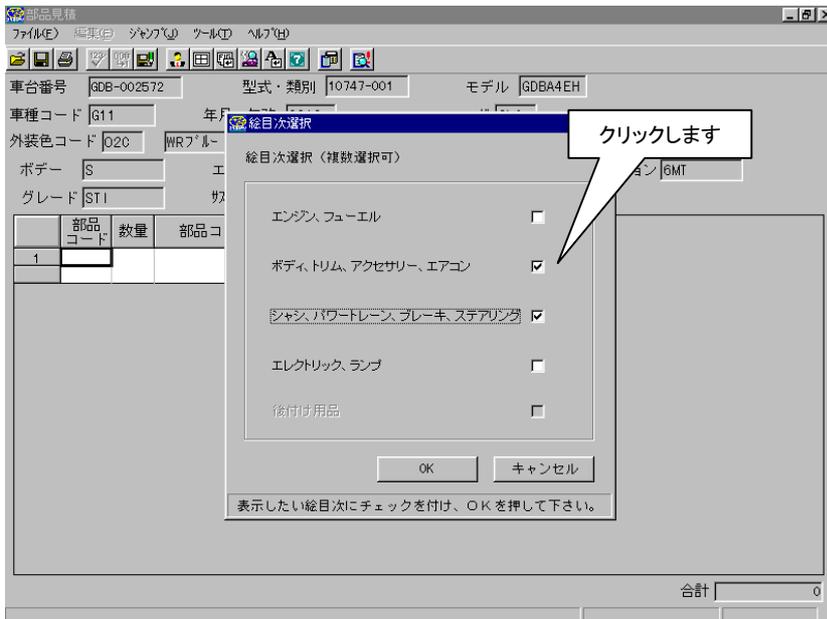
なお、車両の情報(年月、年改、OPコード等)を細かく指定すれば、(車両情報に合わせ、部品が自動的に絞りこまれるため)部品番号はより検索しやすくなります。

### 3. 部品を選択する

#### (1) 分解図から部品を選択する



メニューバーから、[ジャンプ] → [部品選択] → [イラスト] → [絵目次] をクリックします。



『絵目次選択』画面が開かれます。

絵目次には

- 「エンジン、フューエル」
- 「ボディ、トリム、アクセサリ、エアコン」
- 「シャシ、パワートレイン、ブレーキ、ステアリング」
- 「電気リク、ランプ」

4種類のグループがありますので、表示したい絵目次グループを選択(チェックボックスをクリック)します。

次に **OK** ボタンをクリックすることで絵目次が表示されます。



『絵目次』が表示されたら、参照したい分解図を選択(クリック)します。(今回の例ではFIG-NO. 591、606、350を選択します)

◎ワンポイントアドバイス：分解図の指定&解除  
参照したい分解図を指定するには、マウスの左ボタンをクリックします。

指定を解除するには、マウスの右ボタンをクリックします。

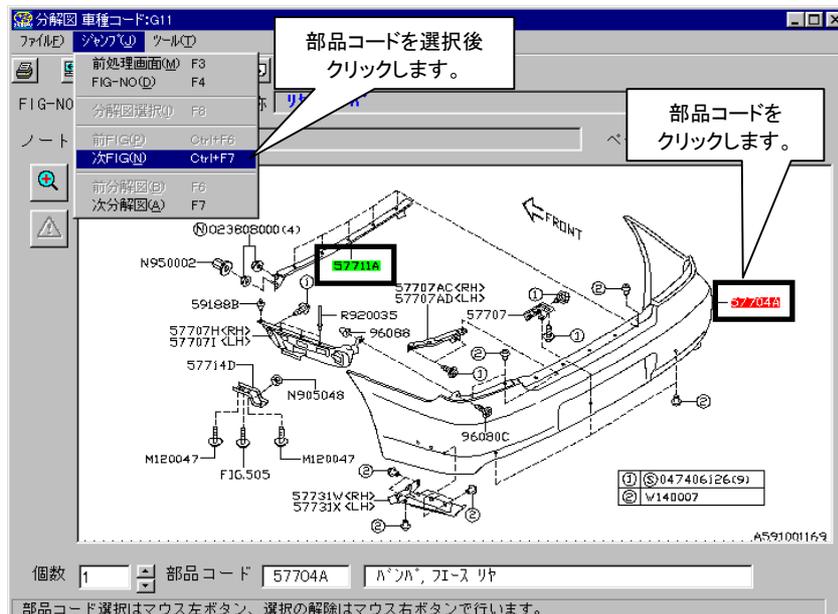
◎ワンポイントアドバイス：参照したい分解図が見当たらない場合



絵目次には1ページあたり20コマのイラストが表示されます。参照したい分解図が見当たらない時は、以降のページに掲載されていると考えられますので、メニューバーの「ジャンプ」→「次グループ」や「次絵目次」をクリックし、ページを送って下さい。



絵目次での分解図選択が終了したら、メニューバーから、「ジャンプ」→「分解図」をクリックします。

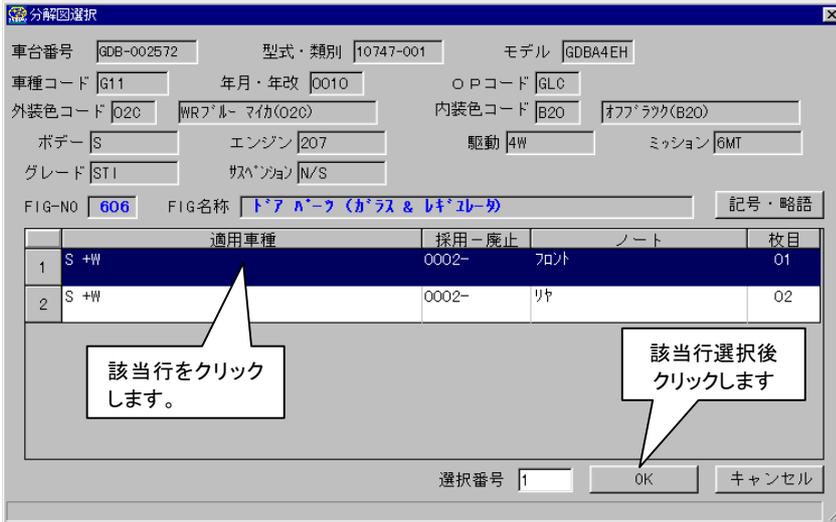


部品番号検索したい部品の、部品コード部をクリックします。部品名称が画面下に表示されますので、確認した上で再度部品コードをクリックすることで検索対象部品の指定が行なわれます(部品コードが赤色で表示されます)(画面説明 P. 25～P. 26)

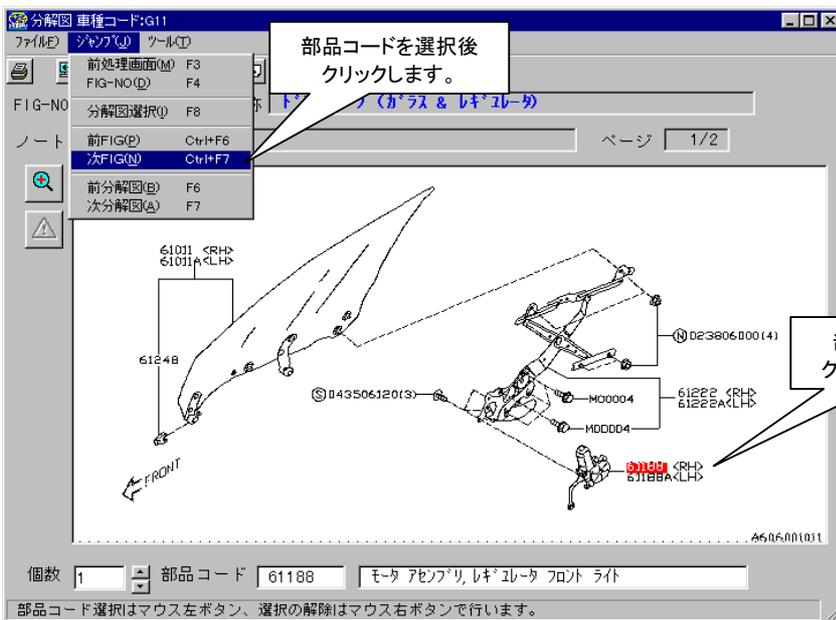
◎ワンポイントアドバイス：指定部品の数量を増減させる  
数量を増加させる場合には、マウスの左ボタンをクリックして下さい。クリックの回数に合わせて増加します。減少させる場合は、マウスの右ボタンをクリックして下さい。クリックの回数に合わせて減少します。

絵目次画面で分解図を複数選択している場合は、メニューバーから、「ジャンプ」→「次FIG」をクリックします。

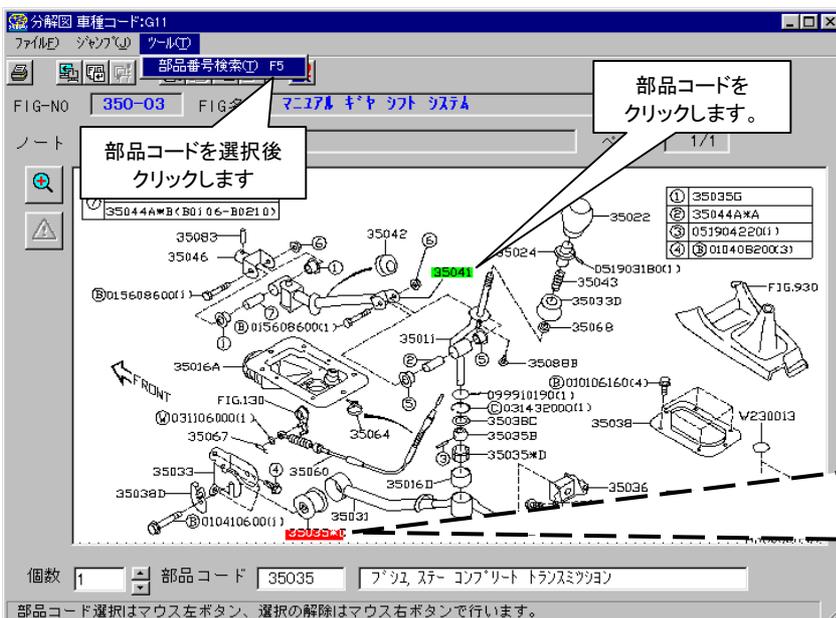
◎ワンポイントアドバイス：分解図選択画面が表示されたら



検索車両に適合する分解図が複数存在する場合には、『分解図選択』画面が表示されます。その場合、ノート欄等を確認の上、該当行をクリックし **OK** ボタンをクリックして下さい。(画面説明P. 26)



分解図選択画面から分解図が表示されますので、部品番号検索したい部品の部品コード部をクリックし、メニューバーから、[ジャンプ] → [次FIG]または [次分解図]をクリックします。



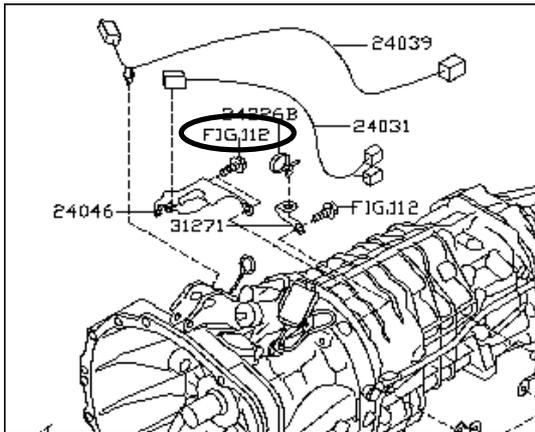
部品の指定がすべて終了したら、メニューバーから、[ツール] → [部品番号検索]をクリックします。(または、[F5]キーを押します)

これにより、部品番号検索処理が自動的に行なわれます。

**A版改善点**

部品コードに“\*#”がついている部品は、従来部品番号選択画面(画面説明P34~P36)になっていましたが、イラストからの絞り込み機能を追加したことで、1つの部品番号に自動で検索処理できるようになりました。

◎ワンポイントアドバイス：分解図内に『FIG. ###』と表示されている場合は



分解図内に『FIG. ###』と表示されている場合は、他FIGで掲載されている部品を表示しています。

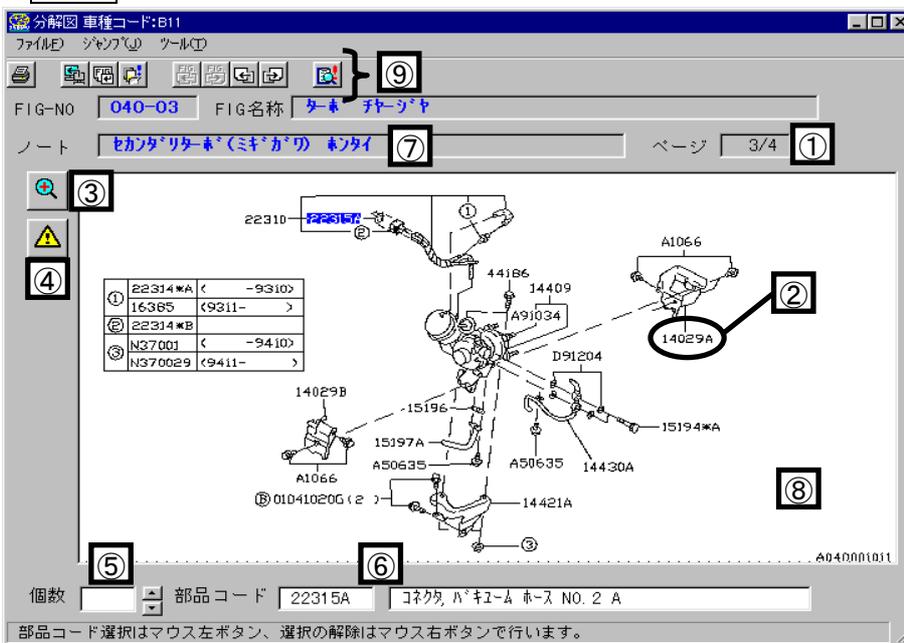
例：左記図の場合は、FIG. 119の分解図内に、FIG. 112で掲載されている部品を表示しています。

**A版改善点**

表示されている部品を検索したい時は、[FIG. 112]をダブルクリックします。  
ダブルクリックすると FIG. 112を自動的に表示することができます。

**画面説明**

**分解図**



- ① 同FIG内での分解図枚数と、現在表示している分解図の枚目を表示しています。
- ② 部品を選択する場合は、部品コードをクリックします。(選択された部品コードは“赤”色に表示されます)
- ③ クリックすると分解図を拡大します。(標準に戻す時はもう一度クリックします)
- ④ 『特記』画面を開きます。(表示されている場合は連絡事項がありますので必ず参照して下さい)
- ⑤ 選択数量を表示します。(スピンボタンで数量の変更も行えます)
- ⑥ カーソル位置の『部品コード』と『部品コード名称』を表示します。
- ⑦ 分解図のノートを表示します。 **A版改善点**
- ⑧ 分解図画面は、表示色・背景色を変更する事が出来ます。  
背景色を切り替える場合は、分解図画面において“\*”キーを押すと変更出来ます。

	背景色	カーソル位置	選択済	カーソル位置と 選択済が重複
1	グレー	青	緑	赤
2	ライトブルー	黄	緑	赤
3	青	黄	緑	赤
4	緑	白	青	赤
5	黒	青	緑	赤
6	白	青	緑	赤

⑨ プルダウンメニュー&ツールバー

プルダウンメニュー 内容	ツールバー アイコン	ファンクション ボタン	機能内容
印刷		F12	分解図を印刷する。
閉じる		F1	分解図画面を閉じる。
前処理画面		F3	分解図画面を閉じ前処理画面を表示する。
FIG-NO		F4	FIGグループ分解図を開く。 (FIGグループ入力画面を開く)
分解図選択		F8	分解図選択画面を表示する。
前FIG		Ctrl+F6	複数FIG選択時に前のFIGを表示する。
次FIG		Ctrl+F7	複数FIG選択時に次のFIGを表示する。
前分解図		F6	複数分解図あり時に前の分解図を表示する。
次分解図		F7	複数分解図あり時に次の分解図を表示する。
部品番号検索		F5	部品番号を検索し部品見積画面に戻る。 (適合する部品番号を表示させる)

分解図選択画面

分解図選択画面は、検索車両に適應する分解図が複数存在する場合表示されます。  
画面が表示された場合は、『採用-廃止』や『ノート』の内容から対象となる分解図を選択して下さい。

- ① FIG名称(見出し名称)を表示します。
- ② 記号・略語画面を表示します。
- ③ 各分解図の適用車種(適用グレード)を表示します。
- ④ 各分解図の採用-廃止(適用時期)を表示します。
- ⑤ 分解図の詳細名称を表示します。
- ⑥ 選択した(青く反転している)行の分解図を表示させます。
- ⑦ 分解図選択画面を閉じます。

ヒント: 車両情報を細かく入力することにより、分解図は絞り込まれますので、より検索がしやすくなります。

(2) その他の部品選択方法

・グループ記号入力

下記グループ入力画面にグループ記号を入力することにより、グループインデックスからの検索が行なえます。

グループ入力画面



例：グループ記号欄に 9B(区分 差異)を入力し、**OK** ボタンを押すと『インナ アクセサリー』グループインデックスが表示されます。

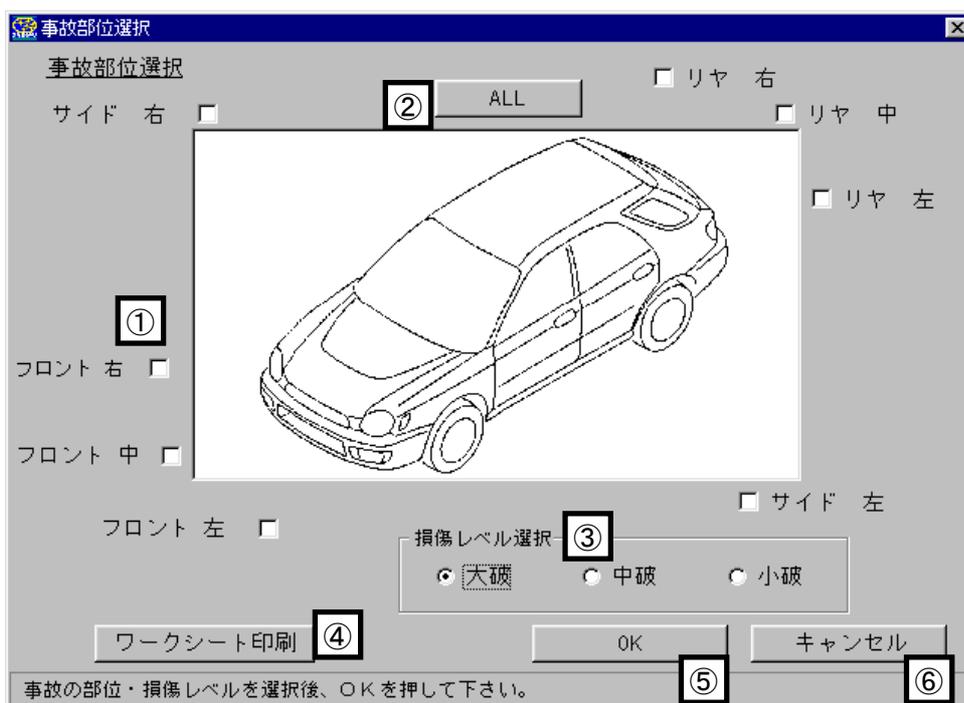
一般補修部品用グループ記号一覧表

グループ記号		FIGグループ名称	FIG範囲
区分	差異		
0	A	エンジン 主機	000 ~ 039
	B	エンジン 補機	040 ~ 089
	C	エンジン エレクトリカル パーツ	090 ~ 099
1	A	マニュアル トランスミッション	100 ~ 149
	B	オートマチック トランスミッション	150 ~ 189
	C	ディファレンシャル & プロペラシャフト	190 ~ 199
2	A	サスペンション、アクスル & ブレーキ	200 ~ 299
3	A	ステアリング システム & ケーブル	300 ~ 399
4	A	エンジンマウンティング & クーリング	400 ~ 499
5	A	ボデー、キーキット & バンパー	500 ~ 599
6	A	ドア パーツ	600 ~ 639
	B	シート & インストルメント パネル	640 ~ 699
7	A	ヒータ & エアコンディショナー	700 ~ 799
8	A	ボデーエレクトリカルパーツ (1)	800 ~ 839
	B	ボデーエレクトリカルパーツ (2)	840 ~ 899
9	A	アウタ アクセサリー	900 ~ 929
	B	インナ アクセサリー	930 ~ 999
Z	0	車両展開一覧	Z00 ~ Z09
	1	オプションコード別装備一覧	Z10 ~ Z19
	2	外装色 & 内装色	Z20 ~ Z29

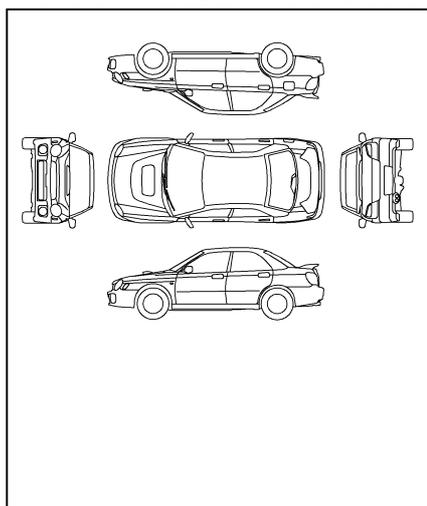
※.区分「Z」は現行生産車と一部旧型車のみの掲載となっています。

## 事故部位選択

### 事故部位選択画面



- ① 損傷部位を選択します。(複数選択が可能です)
- ② 損傷部位をすべて選択します。
- ③ 損傷レベルを選択します。(損傷レベル選択内容により、部品選択範囲が変化します)
- ④ 車両5面図が印刷されます。(実車確認時のメモ等に御使用下さい)



- ⑤ 選択した損傷部位と損傷レベルにより、『分解図選択(事故)』画面が表示されます。
- ⑥ 選択した損傷部位と損傷レベルをクリアして、事故部位選択画面を閉じます。

## 分解図選択(事故)画面



① 分解図を選択する時のチェックボックスです。

クリックするとチェックマークがつき、行全体が黄色に反転します。解除するときは再度クリックします。

② 部位によりグループ化されています。(分解図を選択する時の参考情報です)

- ・フロントボデー
- ・フロントサスペンション&ステアリング
- ・室内
- ・リヤサスペンション&エキゾースト
- ・フレーム
- ・クーリング&エンジン
- ・ドア&サイドボデー
- ・ルーフ&フロア
- ・リヤボデー

③ FIG名称と、FIGに紹介されている主要部品名称を表示します。

『事故部位選択』画面での、損傷場所と損傷レベルの選択内容により、表示対象FIGが増減します。

④ 主要部品名称に表示されている部品が、複数のFIGに存在する場合表示されます。

本ボタンを押すと『FIG選択』画面を開きます。(詳細P. 33)

⑤ 選択された分解図を表示します。(①のチェックボックスにチェックマークがついているFIGが対象となります)

⑥ 分解図選択した内容をクリアして、分解図選択(事故)画面を閉じます。

## ・交換候補部品コード一覧(車検・定検)から選択

車検・定検 部品検索を行うと、車検 及び 定期点検時に必要な部品を交換候補部品コード一覧として表示します。

### 交換候補部品コード一覧(車検・定検)画面



- ① 部品コードを選択する時のチェックボックスです。  
クリックするとチェックマークがつき、行全体が黄色に反転します。  
解除するときは再度クリックします。
- ② 選択した部品コードに対し部品番号検索を行います。検索した結果を部品見積画面に表示し、交換候補部品コード一覧(車検・定検)画面を閉じます。
- ③ 選択した部品コードを部品見積画面に引き継ぎ、交換候補部品コード一覧(車検・定検)画面を閉じます。
- ④ 選択した部品コードをクリアし、部品コード選択画面を閉じます。

部品コード選択画面から選択

部品コード選択画面

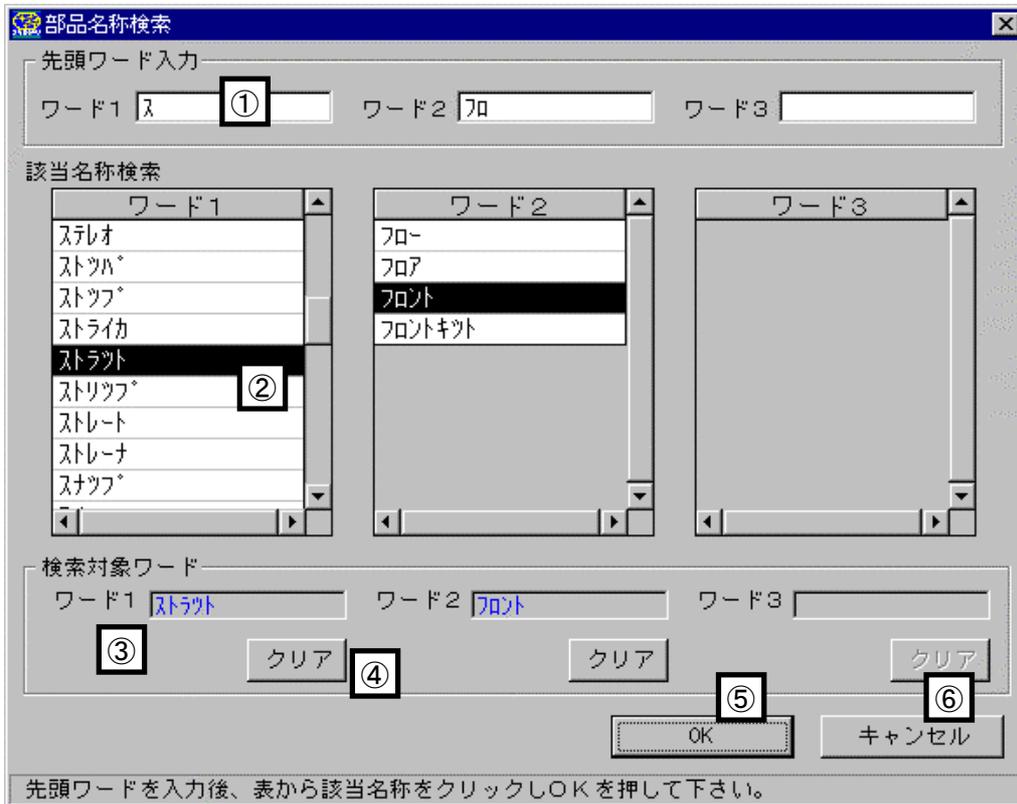


- ① 必要数量を入力します。  
部品コード名称、FIG-NOを左クリックすると数量が増加します。また、右クリックにより減少します。
- ② 対象の部品コードが、複数のFIGで掲載されている場合表示されます。  
(クリックすると『FIG選択画面』が表示され、検索対象FIGの変更が行えます)
- ③ 選択した行と、数量入力されている部品コードの、掲載分解図を表示します。
- ④ 数量入力されている部品コードの部品番号検索を行い、部品コード選択画面を閉じます。
- ⑤ 数量入力されている部品コードを部品見積画面に引き継ぎ、部品コード選択画面を閉じます。
- ⑥ 数量入力を行った内容をクリアして、部品コード選択画面を閉じます。

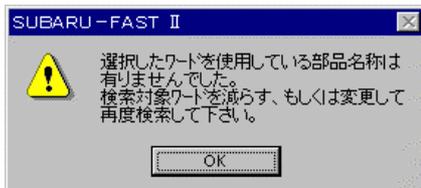
## 部品名称から選択

部品名称の入力から部品の選択を行ないます。

### 部品名称検索画面



- ① 部品名称を入力します。  
(部品名称を入力し[Enter]キーを押すことにより、『該当名称検索』欄に該当名称が表示されます)
- ② 該当名称検索欄内容から、検索対象となるワード(部品コード名称の一部)を選択して下さい。  
(①先頭ワード入力欄で入力した内容により、該当名称検索欄表示内容が絞り込まれます)
- ③ 検索対象となったワード(部品コード名称の一部)が表示されます。
- ④ 検索対象となったワード(部品コード名称の一部)をクリアします。  
部品名称検索を行った結果、下記メッセージが表示されましたら **クリア** ボタンを使用して、検索対象ワードを減らし再度検索を行って下さい。



- ⑤ 検索対象ワードに入力された内容で、対象となる部品コード名称を『部品コード選択』画面に表示します。
- ⑥ 部品名称検索画面を終了し、部品見積画面を表示します。

## ・FIG選択画面

FIG選択画面は、検索を行う部品コードが複数FIGに掲載されている場合表示されます。  
下記記例では、部品コード“90371D”が5つのFIGに掲載されていることを示しています。  
この場合 どのFIGの部品を検索したいのかをFIG名称より選択して下さい。

### FIG選択画面

	FIG	FIG名称
1	201	リヤ サスペンション
2	562	トランク & フuelノーツ
3	875	ウオウツ (フロント)
4	878	インタークーラ ウォータ スプレー
5	900	フランク

- ① 検索対象部品コードと、その部品コード名称が表示されます。
- ② 掲載FIGと、そのFIG名称が表示されます。

注) 掲載FIG-NOにより、部品番号検索した時の部品番号は異なる場合がありますのでご注意ください。

#### 4. 選択部品の部品番号を検索する

部品番号検索処理の途中で部品番号選択画面(下記画面)が表示された場合には、『差異』、『年改』、『採用－廃止』、『適用オプション』、『部品固有諸元』、『部品固有色諸元』、『摘要』、『適用車種』の内容から対象となる部品番号を選択して下さい。

**部品番号選択画面**

車台番号 GDB-002572    型式・類別 10747-001    モデル GDBA4EH  
 車種コード G11    年月・年改 0010    OPコード GLC  
 外装色コード 02C    WRフルマイカ(02C)    内装色コード B20    オフトラック(B20)  
 ボデー S    エンジン 207    駆動 4W    ミッション GMT  
 グレード ST1    変換オプション N/S

部品コード 57704A    部品コード名称 A\*NA\*, フォース リブ    記号・略語 ②

選択	部品番号 互換部品番号	差異 年改	採用－ 廃止	適用オプション 部品固有諸元 部品固有色諸元	摘要	適用車種	FIG 個数
① <input checked="" type="checkbox"/>	57703FE050PG	⑨	④ 20000201- -20010831	⑤ WRフルマイカ(02C)	⑥	⑦ S, (NA+NB+ST1)	⑧ 591 01
<input type="checkbox"/>	57704FE050	⑩	④ 20000201- -20010831	⑤	⑥	⑦ S	⑧ 01

車両情報項目の追加により、対象選択部品が絞られます。    OK

チェックボックスにて選択を行い「OK」を押すと部品見積画面に表示されます。

- ① 部品番号を選択する時のチェックボックスです。  
クリックするとチェックマークがつき、行全体が黄色に反転します。解除するときは再度クリックします
- ② 記号・略語画面を表示します。
- ③ 部品番号を表示します。(検索車両に適應する、全ての部品番号が表示されます)
- ④ 各部品番号の採用－廃止(適用時期)を表示します。
- ⑤ 適用オプション、部品固有諸元、部品固有色諸元を表示します。
- ⑥ 摘要を表示します。
- ⑦ 各部品番号の適用車種(適用グレード)を表示します。
- ⑧ FIGNo.、個数を表示します。
- ⑨ 分解図の部品コードの差異(イラストの部品コードに“\*#”がついている部品)を表示します。
- ⑩ 年改(Aタイプ等)を表示します。
- ⑪ 選択した部品番号を部品見積画面に引き継ぎ、部品番号選択画面を閉じます。

(部品番号を選択せずに  ボタンを押した場合は、部品見積画面の検索結果に『対象部番がありません』と表示されます)

## 部品番号選択

部品番号選択

車台番号: GDB-002572    型式・類別: 10747-001    モデル: GDBA4EH

車種コード: G11    年月・年改: 0010    O.P.コード: GLC

外装色コード: 020    WRフル-マイカ(020)    内装色コード: B20    オフトラック(B20)

ボデー: S    エンジン: 207    駆動: 4W    ミッション: 6MT

グレード: ST1    サスペンション: N/S

部品コード: 57704A    部品コード名称: パンパ, フェースリヤ

選択	部品番号 互換部品番号	差異 年改	採用- 廃止	適用オプション 部品固有諸元 部品固有色諸元	摘要	適用車種	FIG 個数
<input checked="" type="checkbox"/>	57703FE050PG	A	20000201- -20010831	WRフル-マイカ(020)		S (NA+NB+ST1)	591 01
<input type="checkbox"/>	57704FE050	A	20000201- -20010831	トヨタ		S	591 01

車両情報項目の追加により、対象選択部品が絞られます。

チェックボックスにて選択を行い「OK」を押すと部品見積画面に表示されます。

OK

部品番号は、複数指定することも可能です

※ 左記図は『57703FE050PG』のパンパ フェースリヤ(塗装あり)を指定した例です

※ 部品番号の指定が終了したら、OK ボタンをクリックします。

該当部品番号を選択(クリック)します

該当部品番号を選択後クリックします

部品見積

ファイル(F) 編集(E) ショウ(Shift) ツール(T) ヘルプ(H)

車台番号: GDB-002572    型式・類別: 10747-001    モデル: GDBA4EH

車種コード: G11    年月・年改: 0010    O.P.コード: GLC

外装色コード: 020    WRフル-マイカ(020)    内装色コード: B20    オフトラック(B20)

ボデー: S    エンジン: 207    駆動: 4W    ミッション: 6MT

グレード: ST1    サスペンション: N/S

部品コード	数量	部品コード名称	部品番号	互換 FIG	個 数	仕 入	部品単価 部品金額
57704A	1	パンパ, フェースリヤ	57703FE050PG	591	1	39,500	39,500
57711A	1	ビーム コアリット, パンパ フェースリヤ	57711FE030	591	1	2,800	2,800
61188	1	モータ アンプリ, レキル-タフ ロットリヤ	61188FE050	606	1	16,000	16,000
35041	1	ロフト コアリット, キヤシタ	35041FE000	有	350	2,800	2,800
35035	1	ブッシュ, ステア コアリット トランスマッション	35035FE010	350	1	1,400	1,400
6							

合計 62,500

分解図画面で指定した部品について、部品番号が表示されます。(各欄に表示された内容はP. 37～P. 39で説明しています)

◎ワンポイントアドバイス：検索が完了している部品番号を、再度検索したい時

行番号	部品コード	数量	部品コード名称	部品番号	互換	FIG	個数	仕入	部品単価	部品金額
1	57704A	1	バンパ、フェースリブ	57703FE050PG		591	1		39,500	39,500
2	57711A	1	ヒールコブリアド、バンパフェースリブ	57711FE030		591	1		2,800	2,800
3	61188	1	モータアセナリ、バックシフトロボットラフ	61188FE050		606	1		16,000	16,000
4	35041	1	ロボットコブリアド、ギトシフト	35041FE000	有	350	1		2,800	2,800
5	35035	1	アブリ、ステコブリアドトランシミッション	35035FE010		350	1		1,400	1,400
6										

例えば、  
「『バンパ フェース フロント(塗装あり)』を選択して検索を完了させたのだが、無塗装の部品に変更したい」といった場合は...

確認したい部品番号の行番号を指定(クリック)し、メニューバーから、[ツール] → [類似部品検索]をクリックします。

選択	部品番号	差異	年改	採用- 廃止	適用ワケ	摘要	適用車種	FIG 個数
	57703FE050PG				WRフルマイカ(02C)			591 01
<input checked="" type="checkbox"/>	57704FE050	A	20000201- 20010831		WRフルマイカ(02C)	S		591 01

検索車両に使用される 対象部品番号が表示されますので、部品固有諸元等を確認の上、必要な部品番号を指定(その行をクリック)して下さい。(部品番号は、複数指定することも可能です)

**注意！**  
類似部品検索は、左記ワケ内の情報を変更することにより、検索対象の部品番号が増減します。そのため、実際の検索車両に使用できない(取り付かない)部品番号も検索されてしまいますので ご注意ください。

## 5. 部品見積画面詳細

### 部品見積画面

部品コード	数量	部品コード名称	部品番号	互換	FIG	個数	仕入	部品単価	部品金額
57711A	1	ビームコフワリット, ハ-ル	57711FE030		591	1		2,800	2,800
57491	1	キーギヤ	57491FE261	有	680	1		28,400	28,400
65010	1	クラス, フロント ウェイト	65009FE030		650		NI	82,300	82,300
35041	1	ロット コフワリット, キヤ	35041FE010	互換		1		2,800	2,800
35044A	1	スパ-サ, シフト レバー	35044FE020	互換		1		250	250
90371D	1	プラダ, 20			900			250	250
60810	1	ハ-ル, リヤ ゲート			620			10	10
1	1	フランジ ホール, ハ-ロト	010106160		350	*		10	10
合計								116,560	

部品番号検索処理後結果を表示しています。

部品コード入力時の表示内容です。(部品番号検索処理を行う前の状態)

仕入先を表示します。(例、NI：日本板硝子(株))

略語	メーカー名	在庫場所コード
AS	(株)アサヒ	96711
CA	日本カーリット(株)	40272
CN	クラリオン(株)	90240
FT	富士通テン(株)	98346
GL	セントラル・サンゴバン(株)	90235
HI	(株)日立オートシステムズ	90350
KS	(株)アルファロッカーサービス	47768
KW	(株)ケンウッド	97098
MI	三菱電気(株)	92816
ND	(株)デンソー	90075
NI	日本板硝子(株)	90247
NK	日本特殊陶業(株) (NGK)	90306
OK	オカモト(株)	96651
PN	松下電器(株) (パナソニック)	90043&98147
RI	リズム時計工業(株)	90290
SN	(株)サン自動車工業	97684
ST	スバルテクニカインターナショナル(株)	97169
SY	スバル用品(株)	97000
YU	輸送機工業(株)	96501
ZX	(株)ボッシュオートモーティブシステム	97131
	(株)ヴォレオサーマルシステムズ	98417

ボタンで互換部品番号を検索した結果を表示する場合、FIG欄に『互換』の表示を行います。対象の部品コードが、複数のFIGに存在する場合表示されます。

本ボタンを押すと『FIG選択』画面を開きます。(詳細 P.33)

部品番号を検索した結果、互換部品番号が存在する場合に表示されます。(必ず参照して下さい)

本ボタンを押すと『互換部品番号検索』画面が開き、互換部品番号の検索が行えます。(詳細 P.40～P.43)

部品見積画面での総合計部品金額が表示されます。

部品番号を検索した結果、対象部品番号がなかった場合に、部品名称と『対象部番がありません』メッセージが表示されます。

**A版改善点**

分解図から標準部品を検索した場合、部品単価・部品金額及び部品名称を表示します。

プルダウンメニュー & ツールバー

プルダウンメニュー 内容	ツールバー アイコン	ファンクション ボタン	機能内容
クリア		F 1	検索内容をすべて削除する。
開く			保存したファイルを開く。
保存			検索した内容を保存する。
印刷		F 7	検索した内容を印刷する。 (印刷画面を開く)
閉じる		F 12	SUBARU - FAST を閉じる。
挿入			選択した行に空白行を挿入する。
削除		DEL	選択した行を削除する。
切り取り		Ctrl + X	選択した行を切り取る。
貼り付け		Ctrl + V	切り取った行を挿入する。
検索数量一括設定			個数を数量に一括設定する。 (検索数量一括設定画面を開く)
互換部品一括検索			互換部品を一括検索する。
データ修正			検索した内容を修正する。 (『名称』『価格』等)
顧客情報			顧客情報を入力する。 (顧客情報画面を開く)
絵目次		F 2	絵目次から分解図を開く。 (絵目次選択画面を開く)
全体図			全体図から分解図を開く。 (全体図画面を開く)
FIGグループ			FIGグループ分解図を開く。 (FIGグループ入力画面を開く)
FIG - NO		F 4	FIG-NOから分解図を開く。 (FIG-NO入力画面を開く)
事故部位			事故での損傷個所から分解図を開く。 (事故部位選択画面を開く)
部品名称		F 3	部品名称から部品番号を検索する。 (部品名称検索画面を開く)
車検・定検		F 6	車検や定期点検で使用する部品を検索する。 (交換候補部品コード一覧(車検・定検)画面を開く)
見積総合計		F 8	見積金額の確認や値引き額を設定する。 (見積総合計画面を開く)
部品番号検索		F 5	部品番号を検索する。 (適合する部品番号を表示させる)

プルダウンメニュー 内容	ツールバー アイコン	ファンクション ボタン	機能内容
別車種検索			いままで検索した内容の後に別車種で検索した内容を追加する。
類似部品検索			選択した行の部品を、年改コードやグレード内容を変更して部品番号を検索する。
DEPOS (発注データ作成)			DEPOS (特約店での部品在庫管理システム)用の発注データを作成する。
SUBARU - UOE (発注データ作成)			UOE (部品商が特約店に対し『発注』『在庫問い合わせ』等を行うシステム)用のデータを作成する。
部品商パック			部品商パック (部品商が使用する部品商パックシステム)用のデータを作成する。
DATA			SUBARU - FAST バージョン情報を表示します。

: 『環境設定』画面 P. 14 ~ P. 15 の (発注データ連動設定) により表示内容が異なります。